

「心と心のふれあいを大切に」

あとう(東京)

「あとう」(東京)は東京で最も古い佐竹商店街に店を構え、創業から約九十三年の歴史を持ち現在に至っている。初代で創業者の阿藤要氏(故人)は仏壇職人で、組合組織の構築に尽力、東京仏壇の基礎を築いた功労者である。

二代目店主の阿藤忠保氏(故人)は東京仏壇の名工であった。忠保氏は平成4年(1992年)に高度な伝統技術が認められ「東京都伝統工芸士」に認定、平成9年(1997年)には東京都の功労者として知事より表彰されるなど、東京仏壇の普及と発展に貢

献した。同店に初めてお伺いしたのは今から十数年前、忠保氏の温厚な人柄と仕事に対する情熱に職人の誇りと気概を感じられた。それから時を経て再び、同店にお伺いした。三代目の広行氏と四代目の稔氏、広行氏の奥様の三人が温かく迎えてくれた。稔氏は昨年、同店に入社し後継者として大きな期待が寄せられている。

ちなみに同店は度々、雑誌の取材を受けることもある。店舗はリニューアルを重ね、明るく清潔でモダンな店舗であり、店内には唐木仏壇、都市型仏壇、仏具小物類が丁寧に展示されている。取材中もお客様が次から次に来店、古くからのお客様や、新しいお客様まで数多く、店内は常に活気に満ちている。稔氏は仕事のかたわら、同店のロゴや名刺を作成、ホームページの制作、ネットショップの運営など、新しいイメージ造りに力を入れている。商品の販売と併行して同店のパンフレットやリリースも制作、パンフレットは現代的でモダンな体裁、若い人にも親しまれる色彩や編集内容。既製の仏壇仏具をはじめ、特注仏壇や

寧に展示されている。取
材中もお客様が次から次
に来店、古くからのお客
様や、新しいお客様まで
数多く、店内は常に活気
に満ちている。稔氏は仕
事のかたわら、同店のロ
ゴや名刺を作成、ホーム
ページの制作、ネット
ショップの運営など、新
しいイメージ造りに力を
入れている。商品の販売
と併行して同店のパンフ
レットやリリースも制

店の近くにはセカンド
ショップ(小島店)があ
り、主に創価学会向けの
仏壇を展示。次世代に向
けて歩み続ける同店の今
後に期待したい。
◎あとう 東京都台東区
台東三二七十一 T
E L O 三(三八三五) 八
七七七 F A X O 三(三
八三九) 四六一〇

宗教工芸新聞2014年
平成26年12月号掲載



左から阿藤広行氏、阿藤稔氏、広行氏の奥様・茂子さん(あとう)



本店店舗外観(あとう)



仏壇の展示・本店(あとう)



創価学会仏壇の展示
小島店(あとう)